

ねん がつ
2011年9月

れき し
歴史 — No. 3

けんぱくものしりシート

やく し によ らい ざ ぞう

薬師如来坐像



かいせつじん
解説員

おお やくし によらい かお すわ た
大きな薬師如来が、きびしい顔をして、どっしりと座っています。立ち

ど 止まって、よく見てみましょう。どんな特徴があるかな？

けぶつ 化仏

よ〜く見ると、
薬壺を持った薬
師如来。蓮の葉
の台座に座って
います。七つの
姿に変身して
ひとびとを救いま
す。

こうはい 光背

もともと仏さまは全身が金色。その周り
も光り輝いている様子を表しています。

にくけい 肉髻

頭の肉が高く盛り上がり、
智恵がつまっている
様子を表しています。

らほつ 螺髪

長い修行の間にのび
た髪がちぢれ、巻貝の
ようにまるまった髪。

びやくごう 白毫

慈しみを象徴
する白い巻き毛。

せむいん 施無畏印

手のひらを正面
に向けて立てて
います。恐れるこ
とはないよ、とい
う意味です。

れんげざ 蓮華座

蓮の花の形を
した台座。



のうえ 衲衣

一枚のそまつな衣
をまとめて、飾りは
つけていません。さ
とりを開いた者＝
如来だからです。

やくこ 薬壺

あらゆる病気を
治してくれる薬
が入っています。
薬壺を持っている
のが薬師如来のし
るしです。



ぞう たか
像の高さ：122.1cm

やくし によらい ざ ぞう ふくせい
【薬師如来坐像】(複製)
おうしゅう し みずさわ く こくせき じ
奥州市水沢区 黒石寺



やくしによらい ほとけ
薬師如来はどんな仏さまですか？



やくしによらい びょうき なお くる すく
薬師如来は病気を治して、苦しみから救ってくれ
ほとけ へいあんじだい びょうき だれ のろ たた
る仏さまです。平安時代、病気は誰かの呪いや祟り
によって起きると考えられていました。それをはら
うには、やくしによらい
薬師如来をまつるとよいとされ、大きな薬
しによらい かお のろ
師如来がちょっとこわい顔をしているのも、呪いや
たたよ
祟りを寄せつけないためです。



やくしによらい けしん けぶつ
薬師如来の化身（化仏）



つく
いつ造られたのですか？



ぼん かつら き つく ぶつぞう なか
1本の桂の木で造られているこの仏像は、中
がくりぬかれています。その内側のおなかのあ
うちがわ
たりに「貞観四年」と造られた年が墨で書かれ
じょうがん よねん つく とし すみ か
ていました。「貞観四年」は862年（平安時代前
じょうがん よねん ねん へいあんじだいぜん
き）にあたります。この仏像は、造られた年が
か 書かれている木彫りの仏像のなかで、日本で一
ばんふる ほとけ
番古い仏さまです。



じょうがん よねん
貞観四年

じゅうにがつ
十二月



どこにまつられていますか？



やくしによらい おうしゅうしみずさわく こくせき
薬師如来は、奥州市水沢区にある黒石
じ 寺という平安時代から続く古いお寺に、
へいあんじだい つづ ふる てら
まつられています。ほかにも貴重な仏像
きちょう ぶつぞう
が残っていますので、出かけてみません
のこ
か。



もりおか し
盛岡市

おうしゅう し みずさわく
奥州市水沢区

さんこう ほん ぶつぞう あさひ しゅつぱんしゃ ねん ほか
参考にした本『仏像のひみつ』朝日出版社 2006年 他

らいげつ がつ
来月（10月）の
けんぱくものしりシートは
みんぞく
民俗3だよ！
おたのしみに！



モッチャン



岩手県立博物館

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷 34
Tel. 019-661-2831 Fax. 019-665-1214
http://www2.pref.iwate.jp/~hp0910/